

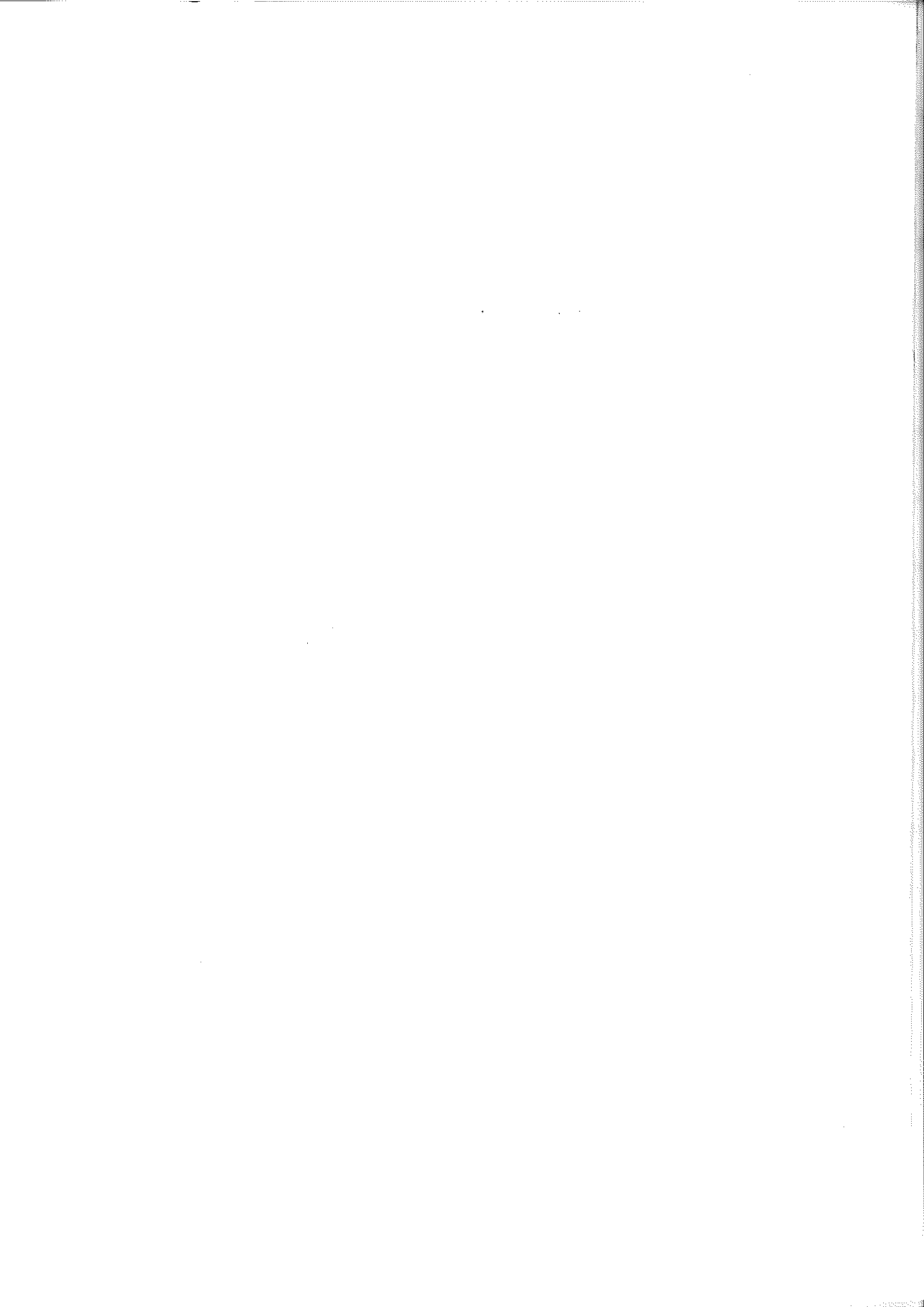
美しい自然と思いやりの ふるさと巻堀姫神

～ 心でつながる安らぎの地域づくり計画 ～



地区民総参加の運動会（平成24年9月16日）

平成25年3月
巻堀姫神地区福祉推進会



<< 目 次 >>

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p 3

【地域づくり計画書】

1 地区の概要

- (1) 人口と世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・ p 4
- (2) 年齢階層別人口・・・・・・・・・・・・ p 4
- (3) 年齢階層別人口の推移と推計・・・・・・・・ p 5
- (4) 地域内で活動する団体・・・・・・・・ p 6
- (5) 名所、旧跡、公共施設等・・・・・・・・ p 7 ～ p 8

2 地区の現状と課題・・・・・・・・・・・・ p 9

3 地域の将来像・・・・・・・・・・・・ p 10 ～ p 12

4 事業計画・・・・・・・・・・・・ p 13 ～ p 15

【資 料】

1 地域づくりアンケート調査の結果

- 調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・ p 16
- 一般アンケート結果・・・・・・・・ p 17 ～ p 19
- 子どもアンケート結果・・・・・・・・ p 20 ～ p 22

2 地域づくりワークショップの結果・・・・・・・・ p 23 ～ p 24

3 活動日誌・・・・・・・・・・・・ p 25 ～ p 26

4 巻堀姫神地区福祉推進會会則・・・・・・・・ p 27 ～ p 29

5 巻堀姫神地区福祉推進會地域づくり部規程・・・・・・・・ p 30

6 巻堀姫神地区福祉推進會地域づくり事業推進体制・・・・ p 31

7 巻堀姫神地区福祉推進會地域づくり部名簿・・・・・・・・ p 32 ～ p 33



巻堀児童館の子どもたちと地域の人たちの運動会（平成24年9月1日）

はじめに

巻堀姫神地区を取り巻く環境は、全国的な傾向と相まって少子高齢社会、人口減少へと急速に進んでいます。

また、当地区は盛岡市全域の中でも高齢化率の高い地域となっております。こうした中、若い世代は地元で雇用が少ないことから仕事を求め他に移り住み、この地域には高齢者のみを取り残されるという状況も危惧されます。

このような状況のもと、自分たちの地域を自分たちの手で、安全で安心して生活ができ、明るく賑わいのある地域づくりが求められています。

幸い当地区は、自然が豊かで、昔から結（ゆい）の精神があり、地域の絆が深いというすぐれた特性があります。巻堀姫神地区は広範囲な面積を有していますので、それぞれの自治会単位では状況が様々ではありますが、地域の皆さんで手を携え、「美しい自然と思いやりのふるさと」をさらに育てていくために、ワークショップの開催やアンケート調査を実施して、地域の皆様の意向に近づけるよう役員会等で意見集約のうえこの地域づくり計画を定めました。

巻堀姫神地区福祉推進会会長 齋藤 勲

巻堀姫神地区 地域づくり計画書

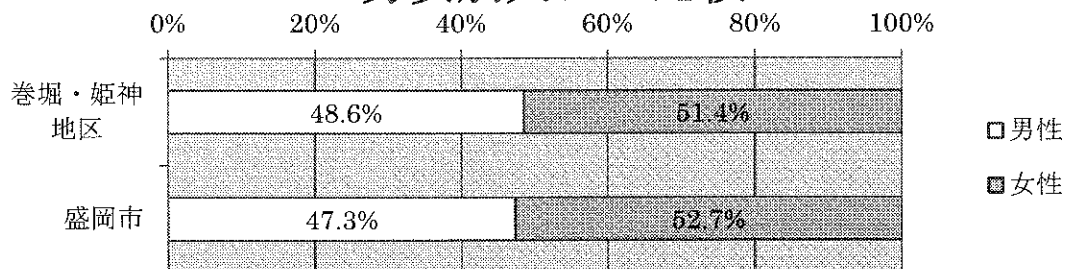
1 地区の概要

(盛岡市ホームページに公表されている資料を基に作成。一部推計)

(1) 人口と世帯数 (平成 24 年 9 月末日現在 住民基本台帳)

区分		巻堀・姫神地区	盛岡市
人口	総数	1, 291人	295, 201人
	男	627人	139, 517人
	女	664人	155, 684人
世帯		415世帯	129, 551世帯

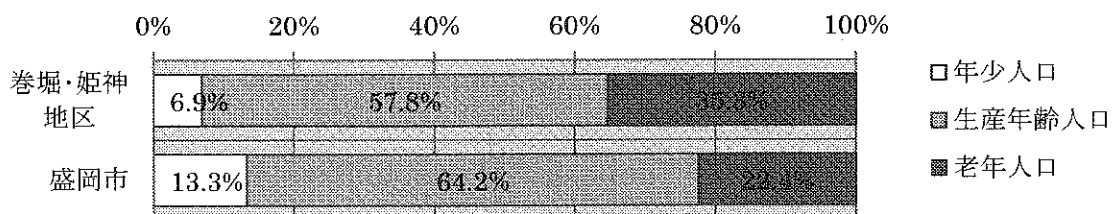
男女別人口の比較



(2) 年齢階層別人口 (平成 24 年 9 月末日現在 住民基本台帳)

区分	巻堀・姫神地区	構成比	盛岡市	構成比
年少人口 (0～14歳)	89人	6.9%	39, 365人	13.3%
生産年齢人口 (15～64歳)	746人	57.8%	189, 659人	64.2%
老年人口 (65歳以上)	456人	35.3%	66, 177人	22.4%
合計	1, 291人		295, 201人	

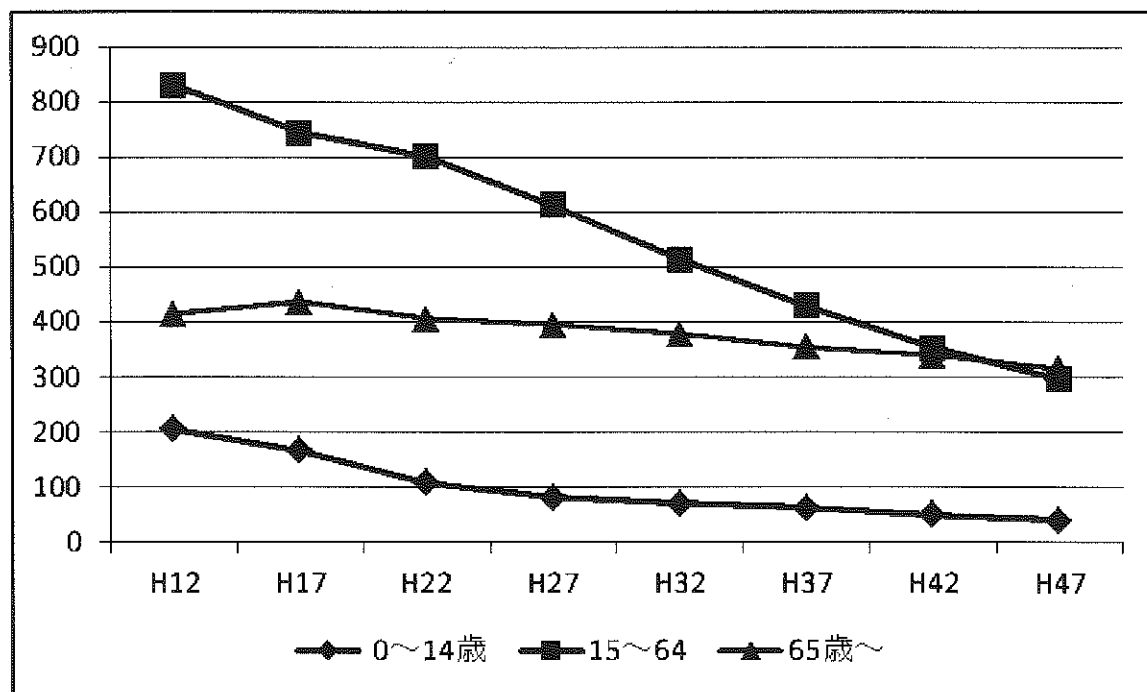
年齢階層別人口の比較



(3) 年齢階層別人口の推移と推計 (盛岡市まちづくり研究所平成20年度研究成果)

(単位：人)

区 分	H12	H17	H22	H27	H32	H37	H42	H47
年少人口 (0～14歳)	205	166	108	82	70	62	50	40
生産年齢人口 (15～64歳)	831	745	701	612	514	429	353	297
老年人口 (65歳以上)	415	436	406	395	378	354	340	316
合 計	1,451	1,347	1,215	1,089	962	845	743	653



(※国勢調査人口を基にしているため、住民基本台帳人口とは異なります。)

(4) 地区内で活動する主な団体

巻堀姫神地区内では、多くの団体が活動しています。

① 自治会

No.	名 称
1	元好摩自治会
2	馬場状小屋自治会
3	前田自治会
4	巻堀自治会
5	永井自治会
6	寺林自治会
7	大平自治会
8	姫神自治会

② 自治会以外の団体等

No.	名 称	No.	名 称
1	巻堀姫神地区民生児童委員協議会	11	巻堀姫神地区きれいなまち推進協議会
2	巻堀姫神地区主任児童委員	12	巻堀姫神地区保健推進員協議会
3	巻堀姫神地区老人クラブ協議会	13	巻堀地区食生活改善推進員団体連絡協議会
4	巻堀小学校教育振興協議会	14	巻堀地区防犯協会
5	巻堀小学校PTA	15	巻堀神楽伝承会
6	巻堀小学校子供会	16	社会福祉法人自立更生会 社会就労センター ひめかみの風
7	巻堀児童館父母の会	17	新岩手農業協同組合女性部
8	巻堀地区体育振興会	18	巻堀地区農家組合
9	巻堀地区消防団	19	姫神泉会
10	巻堀地区婦人消防協力隊	20	

(5) 名所, 史跡, 公共施設等

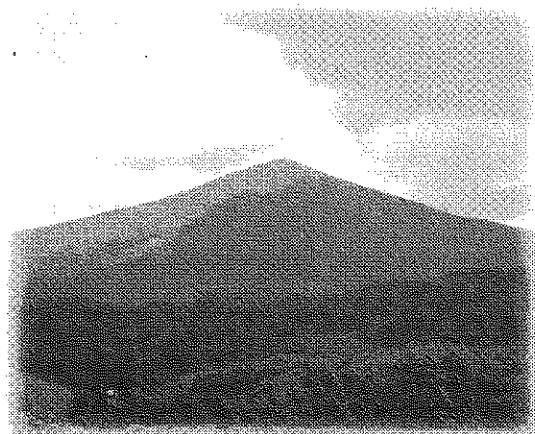
①名所, 旧跡

姫神山

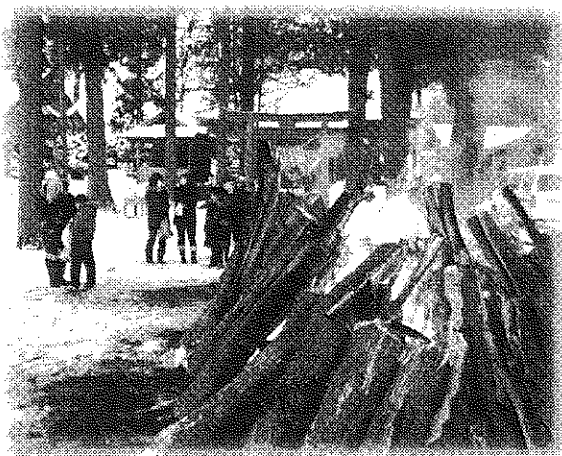
標高 1124m。円錐（えんすい）形の優美な山で、外山早坂高原県立自然公園に含まれる。全山花崗岩からなり山頂付近には露岩が多い。石川啄木がこよなく愛したことで知られる。

また、征夷大將軍坂上田村麻呂が東征の折、立烏帽子神女（※）を祀ったのが山名の始まりといわれる。

（※京の都を荒らした鬼を退治した際、田村麻呂の守護となった姫神）（出典：日本大百科全集ほか）



日本二百名山の姫神山



巻堀神社どんと祭（旧暦の1月16日）

巻堀神社

奥州街道（国道4号）沿いの巻堀字本宮にある縁結びと安産の守護神。金精さまは、長祿3年（1459年）の創建と伝えられ金精大明神と称した。猿田彦命（さるたひこのみこと）と伊弉諾命（いざなぎのみこと）を祭神として巻堀神社に改称されたのは、明治3年（1871年）である。

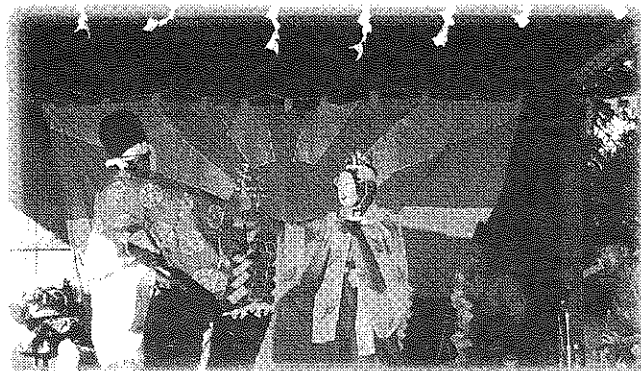
（出典：太田忠雄氏編姫神物語玉山の歴史）

金堀場

馬場字葛巻に姫神山と重なり合う山、つくし森がある。つくし森は姫神山の北線上にあることを示している。つくし森の裾と峰続き牛尾久保に囲まれた山裾と平地は金山跡と伝えられ、金堀場と地図にも示されている。昭和の産金ブームの時代にも産金された。（出典：太田忠雄氏編姫神物語玉山の歴史）

その他のお宝

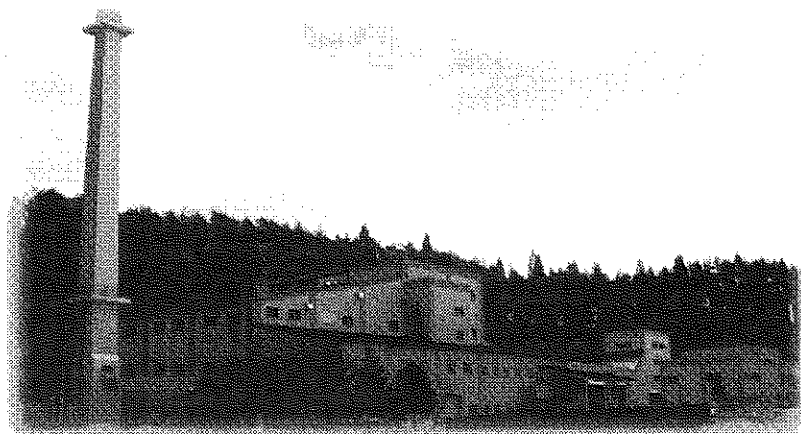
- ・熊野神社（馬場）
- ・間木の沢八幡神社（馬場沢目）
- ・鍬形神社（鍬形）
- ・白山神社（元好摩）
- ・太子様（太子堂）
- ・玉山歴史民俗資料館（巻堀）
- ・啄木歌碑（馬場状小屋）
- ・奥州街道
- ・巻堀神楽（巻堀）
- ・桑畑七ツ踊（桑畑）
- ・一字一石一礼塔（寺林）



巻堀神楽

②公共施設等

- ・盛岡市立巻堀小学校（巻堀）
- ・盛岡市立巻堀児童館（巻堀）
- ・巻堀地区コミュニティーセンター
- ・馬場状小屋地区コミュニティーセンター
- ・永井地区コミュニティーセンター
- ・姫神地区振興センター
- ・姫神ふるさと学習センター（姫神）
- ・岩手玉山清掃事業所（大平）
- ・巻堀簡易郵便局（巻堀）
- ・社会福祉法人自立更生会 社会就労センター ひめかみの風（巻堀）
- ・米品質向上物流合理化施設（寺林）
- ・小規模通所介護事業所 にこにこホーム



岩手玉山清掃事業所（大平）

2 地区の現状と課題

(1) 地域活動の状況

巻堀、姫神地区は、地区自治会連絡協議会や自治会が地区のコミュニティーの推進を、地区福祉推進会が地区内の福祉の向上を推進しています。

しかしながら、当地区も全国的な流れに準じて、少子高齢化が進み、自治会や地区の運営に1人で何役も担っているのが現状です。

このように人口が減少していく状況の中、地域活動に携わる人材の負担軽減及び地域住民が喜んで参加できる企画が求められていることから、地域活動における組織の効率化、事業の充実を図ることが望まれます。

(2) 地区内の課題

巻堀、姫神地区は、盛岡市内の中にあって最も高齢化率が高い地域であります。近くには仕事場がなく、交通の便が悪いことから、若者は生まれ育ったこの地から去っていき、高齢者世帯が増えてきております。またこの地域の一部は市街化調整区域となっており、開発が規制されている地域でもあります。これらの要因から人口の増加は全く望めない状況にいます。

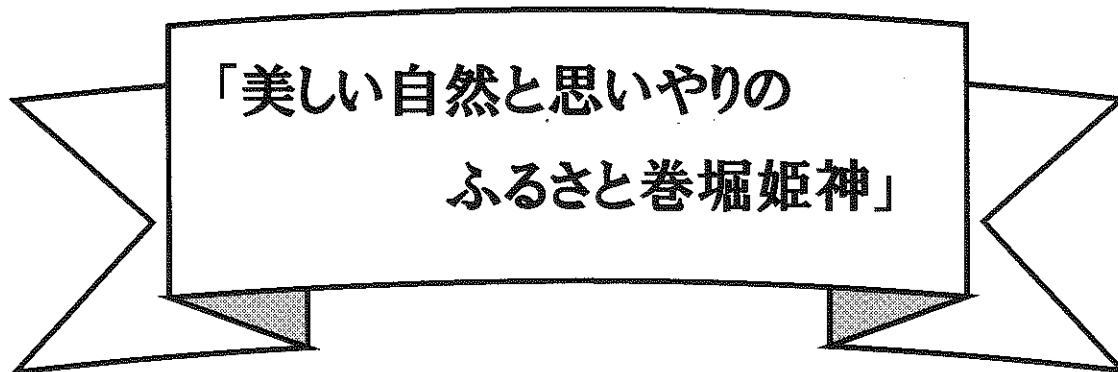
このままでは、自治会活動にも支障をきたし、将来は集落の維持も危ぶまれております。

平成23年12月に当福祉推進会が実施したアンケート調査の結果によれば、高齢化が進んでいる(97%)、地域内に日用品店が少ない(59%)、子どもの数が減っている(96%)、自治会役員のなり手が少ない(61%)、地区人口が減少している(77%)、農家の後継者がいない(71%)、働く場が少ない(78%)などが高い比率となっており、将来の不安材料になっているという意見が出されており、この地に住み続けたいという魅力ある地域づくりが求められています。

そのためには、アンケート調査結果でこの地域の良い点として、「自然が豊かで調和がとれている(70%)」「静かで暮らしやすい(66%)」「犯罪が少ない(91%)」「人情あふれる地域である(61%)」などがあげられており、これら大事にしたいことを守り、育み、この地に愛着をもって住んでいたような地域づくりを大切にしたい取り組みが必要です。

3 地域の将来像

(1) スローガン



当福祉推進会が平成24年11月から平成25年1月にかけて行ったワークショップや平成24年12月地区内の住民や巻堀小学校4年生から6年生の児童を対象にして行ったアンケート調査でご意見が多かった「地域の絆が深い」「自然が豊か」「犯罪が少ない」など地域の人の心の温かさや人情があふれている現状を評価する一方、少子高齢化が急速に進んでいるなか、将来はこの地域を自分たちの手で住みよくし、明るく暮らしたいという思いをこのスローガンに込めて活動を進めていきます。

(2) 活動テーマ

A みんなで取り組む安全なまちづくり

犯罪の少なく安全な地域のよさをこれからも守り育て、さらに災害時の助け合いを推進するために次の事業に取り組めます。

① 防災のまち

- ・ 防災マップの整備
危険個所や避難所の確認、地域防災マップの作成
- ・ 災害弱者の援助ネットワーク
要援護者援助隊の結成
- ・ 防災訓練
連絡手段の確立、研修会

② 安全のまち

- ・ 地域の子どもを見守る活動
各自治会スクールガード結成、地域スクールガードの組織化
- ・ 子ども、高齢者の交通安全
子ども目線の危険個所マップ作成、高齢者ドライバーの事故防止、

通学路等市道の除雪の徹底

・防犯対策

「子ども 110 番の家」周知、街灯設置の要望

B 人と人がふれあうまちづくり

大事にしてきた子供たちや高齢者をより大切にしながら、自然と調和のとれた環境を未来につなぐために次の事業に取り組みます。

① 支え合いのまち

・高齢者の見守り

隣組見守り事業（シルバーメイト事業の拡大）

・手助け活動

買い物代行ネットワーク、農作業の手伝い、子どもや高齢者ベッコ預かり

・老人クラブとの連携

人材活用による生きがいづくり

② ふれあい・にぎわいのまち

・きれいなまちの推進

花壇づくり活動、生活道路や河川の草刈り、公共施設の環境整備

・散歩コースの整備

新規コース設定、休憩スポット整備

・高齢者・若者の交流活動

お茶のみサロン、出張お楽しみ会（健康教室、スポーツ、ゲーム、カラオケ等）、ふれあいカレンダー作成

・世代間交流イベント

地区民運動会、スノーフェスティバル、各種スポーツレクリエーション事業

・障がい者とのふれあい

ふれあい市場の開催



第15回目を迎えたスノーフェスティバル（平成25年1月26日）

C 歴史から学ぶまちづくり

先人が積み上げてきた知恵と努力の恩恵に感謝しながら、地域の大切な財産を再確認し、次世代に引き継ぐために次の事業に取り組みます。

① 歴史探訪のまち

- ・奥州街道、金山鉦の記録
旧奥州街道の整備、金山鉦への散策路整備、
- ・巻堀神楽、桑畑七ツ踊り等の伝承
子ども及び一般による伝承、装束等の制作伝承

D 美しい自然を生かしたまちづくり

当地区のシンボリックな存在であり地域住民の穏やかな心を育ててきた姫神山にこれからも親しみ、そしてこの自然を広く皆さんと共有するために次の事業に取り組みます。

① 姫神山と生きるまち

- ・姫神山を活用した観光振興
地区民全員参加登山道の整備、丸ごと姫神地区を楽しむ会
(姫神山登山と姫神地区の味を楽しむイベント開催・全国発信)
- ・道路整備の要望
アクセス道路整備の要望



毎年5月第3日曜日に行われる姫神山山開き（平成24年5月20日）

4 事業計画

<活動テーマA> みんなで取り組む安全なまちづくり

事業・活動の名称と内容	実施時期			役割分担	
	既に取り組んでいる	すぐにやりたい	将来やりたい	地域	行政
① 防災のまち					
防災マップの整備					
危険箇所や避難所確認		○		○	
地域防災マップ作成		○			
災害弱者の援助ネットワーク					
要援護者援助隊の結成	○			○	
防災訓練					
連絡手段の確立	○			○	
研修会		○			
② 安全のまち					
地域の子どもを見守る運動					
各自治会のスクールガード結成		○			
スクールガードの組織化		○		○	
子ども・高齢者の交通安全					
子ども目線の危険箇所マップ作成		○		○	
高齢者ドライバーの事故防止		○		○	
通学路等市道の除雪の徹底		○		○	○
防犯対策					
子ども110番の家周知	○			○	
街灯設置の要望		○			○

<活動テーマB> 人と人がふれあうまちづくり

事業・活動の名称と内容	実施時期			役割分担	
	既に取り組んでいる	すぐにやりたい	将来やりたい	地域	行政
① 支え合いのまち					
高齢者の見守り					
隣組見守り事業	○			○	
手助け活動					
買い物代行ネットワーク			○	○	
農作業手伝い			○	○	
子ども、高齢者べっこ預かり			○	○	
老人クラブとの連携					
人材活用による生きがいつくり		○		○	
② ふれあい・にぎわいのまち					
きれいなまちづくり推進					
地域の花壇づくり活動	○			○	
生活道路や河川の草刈り	○			○	
公共施設的环境整備		○		○	
散歩コースの整備					
新規設定や休憩スポット整備		○		○	
高齢者・若者の交流活動					
お茶のみサロン			○	○	
出張お楽しみ会（健康教室、スポーツ、ゲーム等）		○		○	
高齢者の知恵と技術の伝承教室（しめ縄づくり、烏帽子づくり、昔話など）		○		○	
ふれあいカレンダー作成・配布	○			○	
世代間交流イベント					
地区民運動会	○			○	
スノーフェスティバル	○			○	
各種スポーツ・レクリエーション事業	○			○	
障がい者とのふれあい					
ふれあい市場の開催		○		○	

<活動テーマC> 歴史から学ぶまちづくり

事業・活動の名称と内容	実施時期			役割分担	
	既に取り組んでいる	すぐにやりたい	将来やりたい	地域	行政
① 歴史探訪のまち					
奥州街道・金山鉦の記録					
旧奥州街道の整備	○			○	
金山鉦への散策路整備		○		○	
巻堀神楽、七ツ踊り等の伝承					
子ども及び一般による伝承	○			○	
装束等の制作伝承	○			○	

<活動テーマD> 美しい自然を生かしたまちづくり

事業・活動の名称と内容	実施時期			役割分担	
	既に取り組んでいる	すぐにやりたい	将来やりたい	地域	行政
① 姫神山と生きるまちづくり					
姫神山を活用した観光振興					
地区民総参加登山道等の整備		○		○	
丸ごと姫神地区を楽しむ会（姫神山登山と姫神地区の味を楽しむイベント開催、全国発信）			○	○	
アクセス道路整備の要望		○			○

【資料 1】

◇ 地域づくりアンケート調査の結果

巻堀姫神地区の現状と将来像を把握し、よりよい地域づくりを進めるため、地域の皆さんがこの地域に対しどのようなお考えを持っておられるのかを目的に、アンケート調査を実施いたしました。

その結果、心がかよう、みんなが支え合う地域そして自然が豊かで、安全かつ安心してこれからも住み続けたい地域を守り育てたいというご意見が多かったように見受けられました。

【調査概要】

- 1 実施時期 平成 24 年 12 月 11 日～25 日
- 2 対象者 一般は、自治会員、巻堀小学校 P T A 会員、巻堀児童館父母の会会員、老人クラブ会員など 151 人、子どもは、巻堀小学校 4 年生～6 年生まで 16 人。
- 3 回収率 一般 94% (回収数 142 人)、子ども 100% (回収数 16 人)
- 4 依頼方法 各団体の代表者へ取りまとめ依頼
- 5 調査内容 当福祉推進会が開催したワークショップの意見を基に、地域の課題や将来像などについて調査しました。

【アンケート調査結果】

○性別

選択項目	人数	構成比
男	78	54.9%
女	56	39.4%
無回答	8	5.6%
合計	142	100.0%

○年齢

選択項目	人数	構成比
19歳以下	0	0.0%
20～29歳	5	3.5%
30～39歳	18	12.7%
40～49歳	18	12.7%
50～59歳	27	19.0%
60～69歳	39	27.5%
70～79歳	23	16.2%
80歳以上	10	7.0%
無回答	2	1.4%
合計	142	100.0%

○居住地域

選択項目	人数	構成比
元好摩	11	7.7%
馬場状小屋	23	16.2%
前田	16	11.3%
巻堀	21	14.8%
永井	22	15.5%
寺林	23	16.2%
大平	7	4.9%
姫神	18	12.7%
その他	0	0.0%
無回答	1	0.7%
合計	142	100.0%

子ども

選択項目	人数	構成比
男	7	43.8%
女	9	56.3%
無回答	0	0.0%
合計	16	100.0%

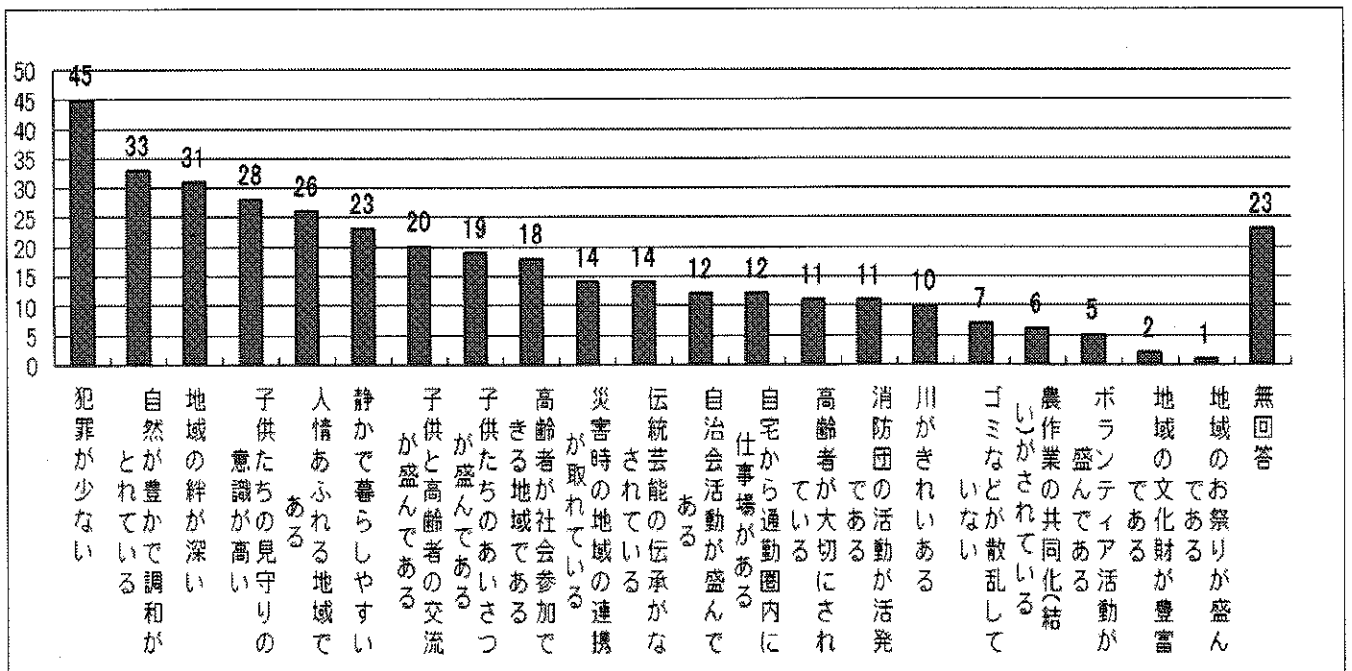
選択項目	人数	構成比
小学4年生	4	25.0%
小学5年生	7	43.8%
小学6年生	5	31.3%
無回答	0	0.0%
合計	16	100.0%

選択項目	人数	構成比
元好摩	1	6.3%
馬場状小屋	4	25.0%
前田	2	12.5%
巻堀	4	25.0%
永井	2	12.5%
寺林	3	18.8%
大平	0	0.0%
姫神	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	16	100.0%

一般アンケート結果

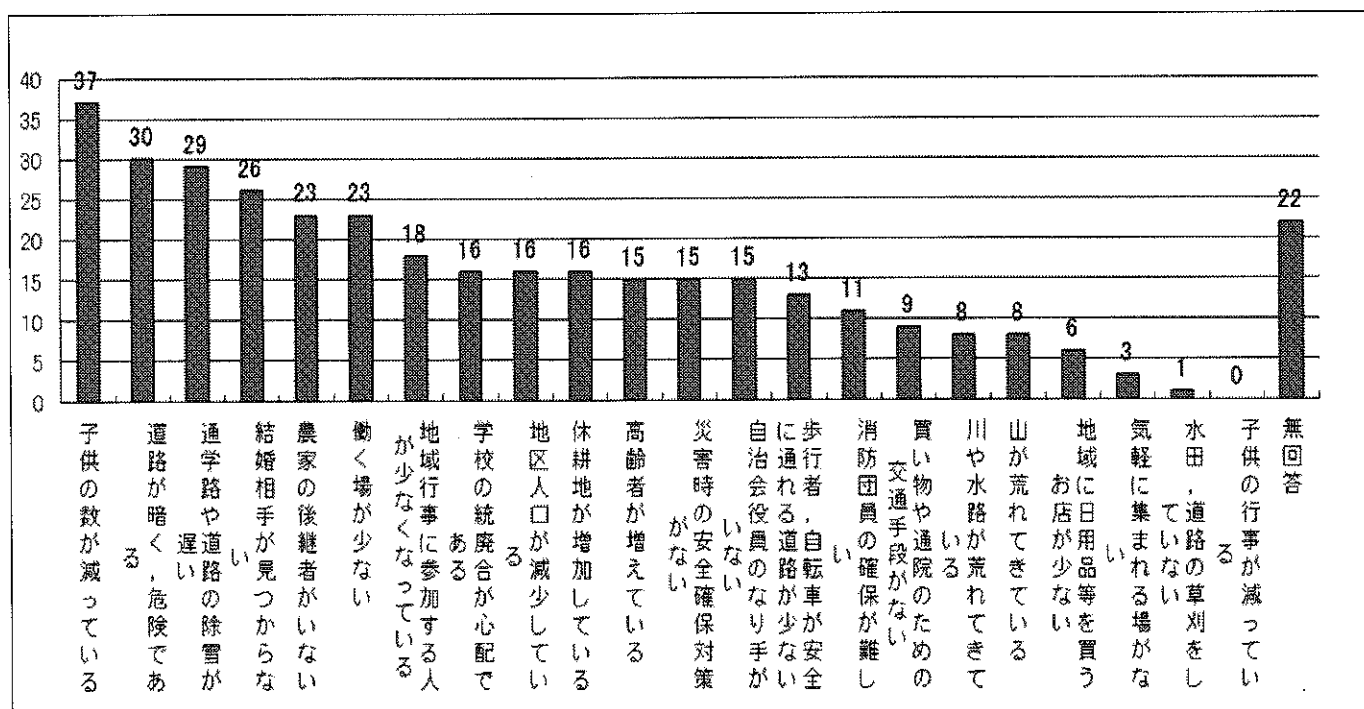
1 大切にしたいこと（※複数選択）

選択項目	人数	構成比
犯罪が少ない	45	12.1%
自然が豊かで調和がとれている	33	8.9%
地域の絆が深い	31	8.4%
子供たちの見守りの意識が高い	28	7.5%
人情あふれる地域である	26	7.0%
静かで暮らしやすい	23	6.2%
子供と高齢者の交流が盛んである	20	5.4%
子供たちのあいさつが盛んである	19	5.1%
高齢者が社会参加できる地域である	18	4.9%
災害時の地域の連携が取れている	14	3.8%
伝統芸能の伝承がなされている	14	3.8%
自治会活動が盛んである	12	3.2%
自宅から通勤圏内に仕事場がある	12	3.2%
高齢者が大切にされている	11	3.0%
消防団の活動が活発である	11	3.0%
川がきれいある	10	2.7%
ゴミなどが散乱していない	7	1.9%
農作業の共同化(結い)がされている	6	1.6%
ボランティア活動が盛んである	5	1.3%
地域の文化財が豊富である	2	0.5%
地域のお祭りが盛んである	1	0.3%
無回答	23	6.2%
合計	371	100.0%



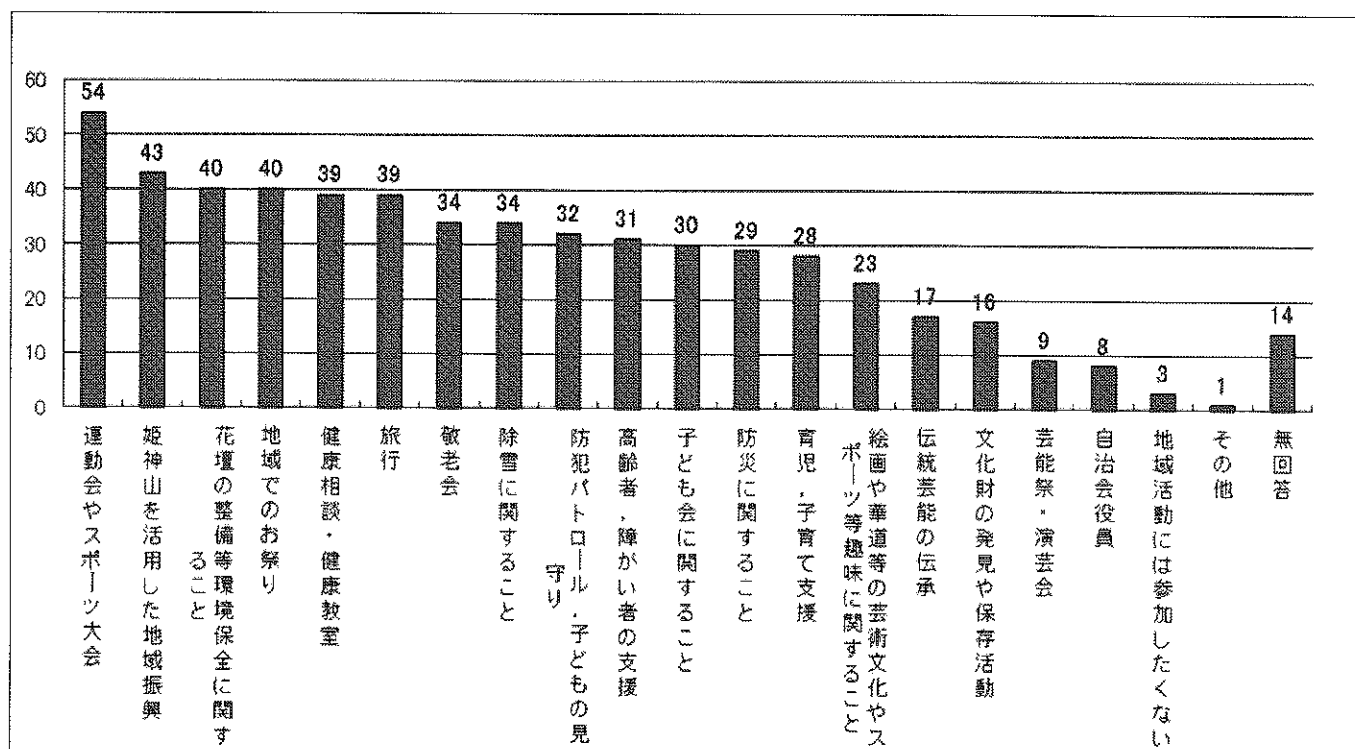
2 解決したいこと（※複数選択）

選択項目	人数	構成比
子供の数が減っている	37	10.3%
道路が暗く、危険である	30	8.3%
通学路や道路の除雪が遅い	29	8.1%
結婚相手が見つからない	26	7.2%
農家の後継者がいない	23	6.4%
働く場が少ない	23	6.4%
地域行事に参加する人が少なくなっている	18	5.0%
学校の統廃合が心配である	16	4.4%
地区人口が減少している	16	4.4%
休耕地が増加している	16	4.4%
高齢者が増えている	15	4.2%
災害時の安全確保対策がない	15	4.2%
自治会役員のなり手がいない	15	4.2%
歩行者、自転車が安全に通れる道路が少ない	13	3.6%
消防団員の確保が難しい	11	3.1%
買い物や通院のための交通手段がない	9	2.5%
川や水路が荒れてきている	8	2.2%
山が荒れてきている	8	2.2%
地域に日用品等を買うお店が少ない	6	1.7%
気軽に集まれる場がない	3	0.8%
水田、道路の草刈をしていない	1	0.3%
子供の行事が減っている	0	0.0%
無回答	22	6.1%
合計	360	100.0%



3 参加したい活動（※複数選択）

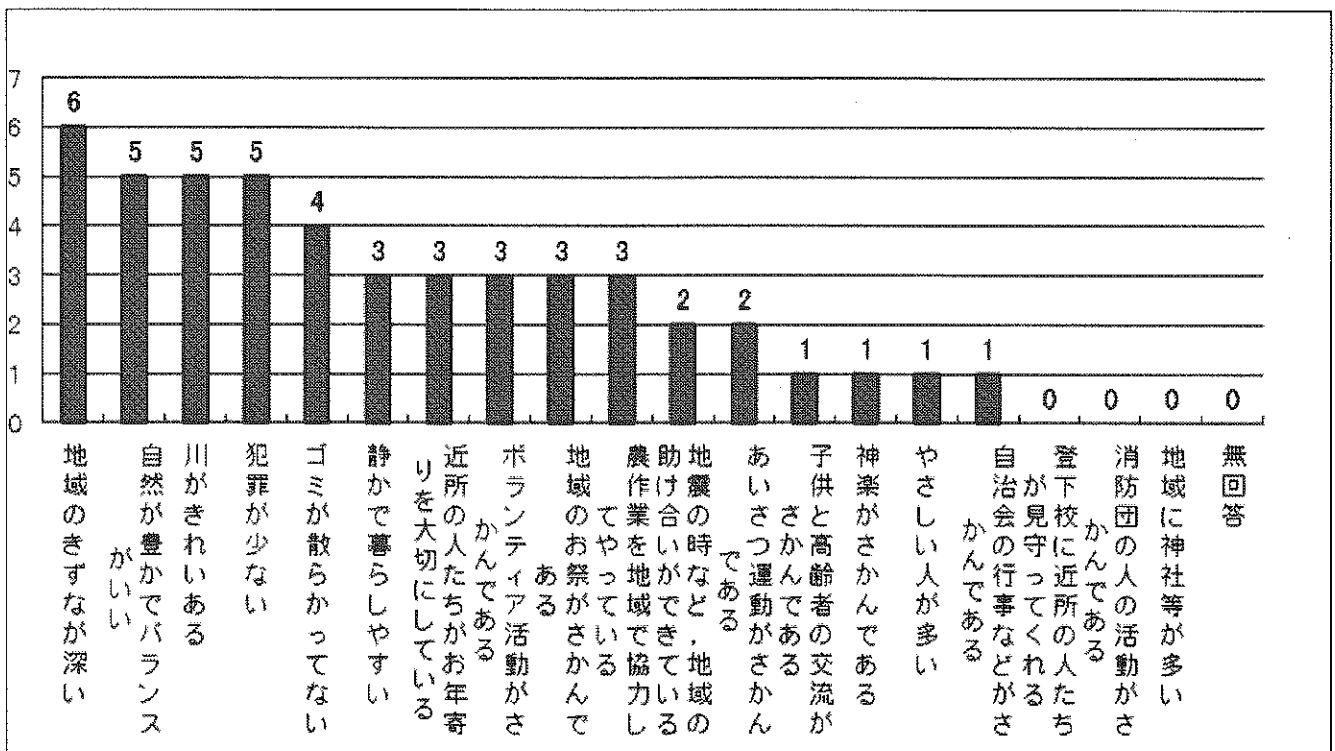
選択項目	人数	構成比
運動会やスポーツ大会	54	9.6%
姫神山を活用した地域振興	43	7.6%
花壇の整備等環境保全に関すること	40	7.1%
地域でのお祭り	40	7.1%
健康相談・健康教室	39	6.9%
旅行	39	6.9%
敬老会	34	6.0%
除雪に関すること	34	6.0%
防犯パトロール, 子どもの見守り	32	5.7%
高齢者, 障がい者の支援	31	5.5%
子ども会に関すること	30	5.3%
防災に関すること	29	5.1%
育児, 子育て支援	28	5.0%
絵画や華道等の芸術文化やスポーツ等趣味に関すること	23	4.1%
伝統芸能の伝承	17	3.0%
文化財の発見や保存活動	16	2.8%
芸能祭・演芸会	9	1.6%
自治会役員	8	1.4%
地域活動には参加したくない	3	0.5%
その他	1	0.2%
無回答	14	2.5%
合計	564	100.0%



子どもアンケート結果

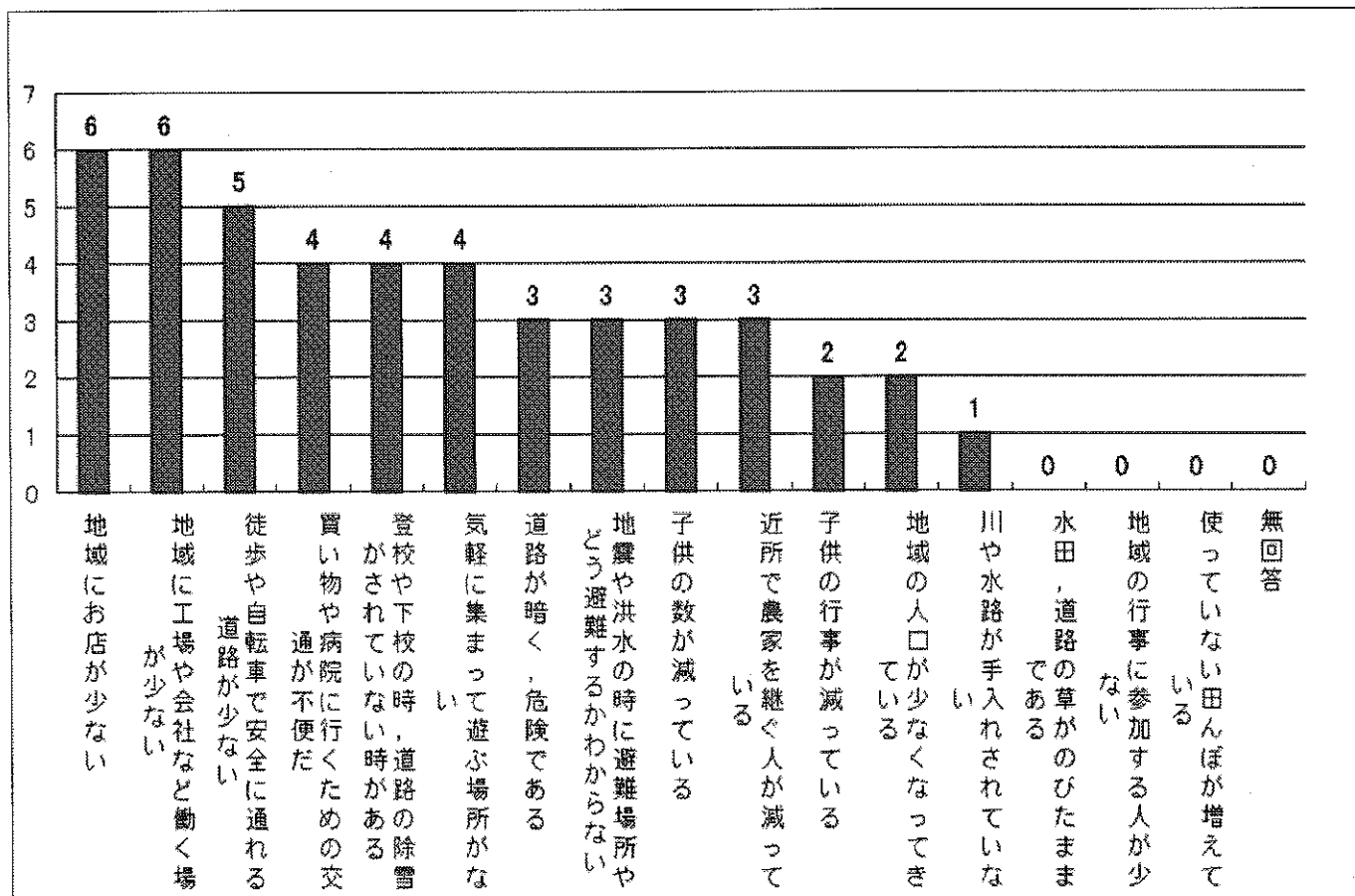
1 大切にしたいこと（※複数選択）

選択項目	人数	構成比
地域のきずなが深い	6	12.5%
自然が豊かでバランスがいい	5	10.4%
川がきれいある	5	10.4%
犯罪が少ない	5	10.4%
ゴミが散らかってない	4	8.3%
静かで暮らしやすい	3	6.3%
近所の人たちがお年寄りを大切にしている	3	6.3%
ボランティア活動がさかんである	3	6.3%
地域のお祭がさかんである	3	6.3%
農作業を地域で協力してやっている	3	6.3%
地震の時など、地域の助け合いができています	2	4.2%
あいさつ運動がさかんである	2	4.2%
子供と高齢者の交流がさかんである	1	2.1%
神楽がさかんである	1	2.1%
やさしい人が多い	1	2.1%
自治会の行事などがさかんである	1	2.1%
登下校に近所の人たちが見守ってくれる	0	0.0%
消防団の人の活動がさかんである	0	0.0%
地域に神社等が多い	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	48	100.0%



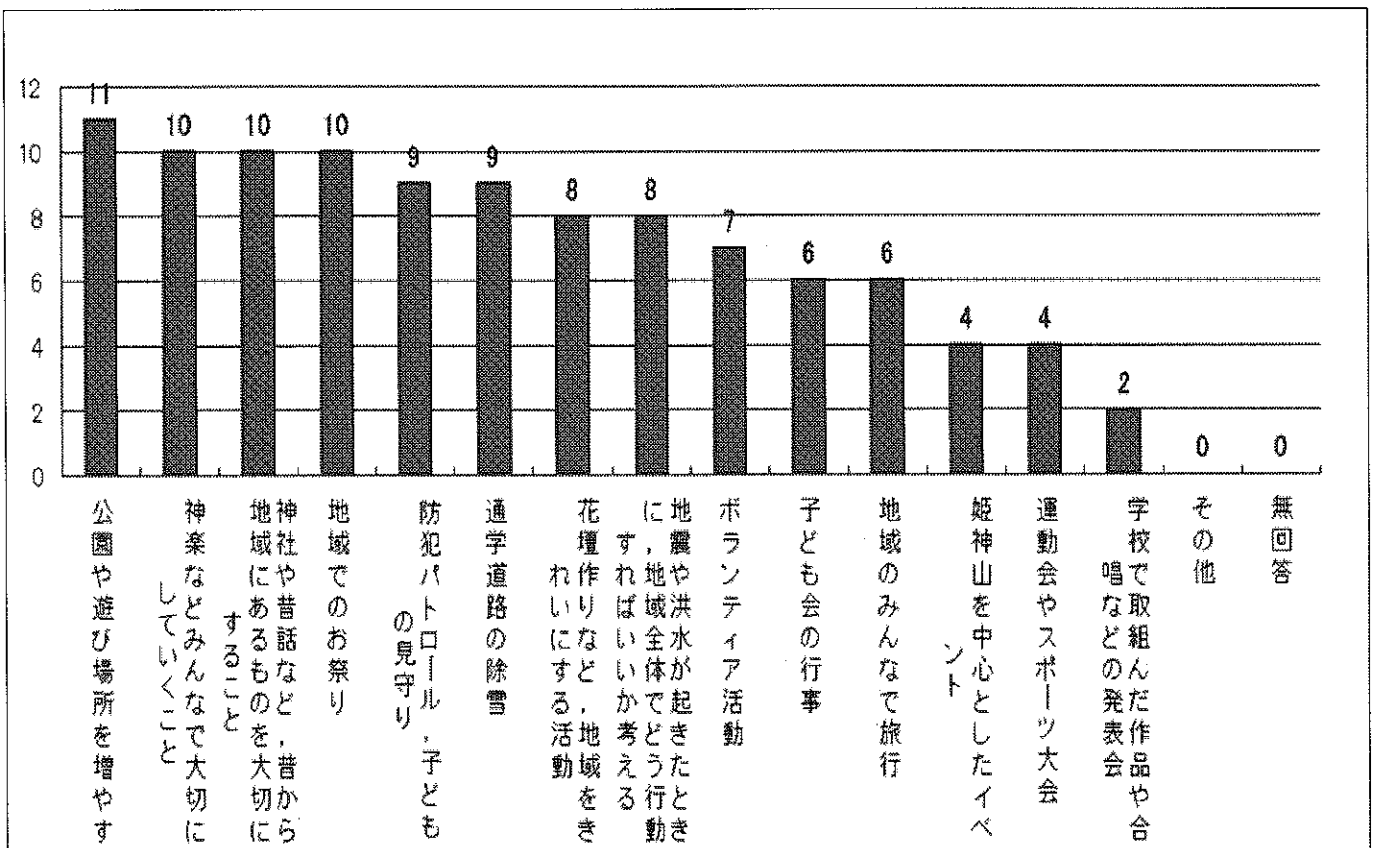
2 解決したいこと（※複数選択）

選択項目	人数	構成比
地域にお店が少ない	6	13.0%
地域に工場や会社など働く場が少ない	6	13.0%
徒歩や自転車で安全に通れる道路が少ない	5	10.9%
買い物や病院に行くための交通が不便だ	4	8.7%
登校や下校の時、道路の除雪がされていない時がある	4	8.7%
気軽に集まって遊ぶ場所がない	4	8.7%
道路が暗く、危険である	3	6.5%
地震や洪水の時に避難場所やどう避難するかわからない	3	6.5%
子供の数が減っている	3	6.5%
近所で農家を継ぐ人が減っている	3	6.5%
子供の行事が減っている	2	4.3%
地域の人口が少なくなっている	2	4.3%
川や水路が手入れされていない	1	2.2%
水田、道路の草がのびたままである	0	0.0%
地域の行事に参加する人が少ない	0	0.0%
使っていない田んぼが増えている	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	46	100.0%



3 参加したい活動（※複数選択）

選択項目	人数	構成比
公園や遊び場所を増やす	11	10.6%
神楽などみんなで大切にしていくこと	10	9.6%
神社や昔話など、昔から地域にあるものを大切にすること	10	9.6%
地域でのお祭り	10	9.6%
防犯パトロール、子どもの見守り	9	8.7%
通学道路の除雪	9	8.7%
花壇作りなど、地域をきれいにする活動	8	7.7%
地震や洪水が起きたときに、地域全体でどう行動すればいいか考える	8	7.7%
ボランティア活動	7	6.7%
子ども会の行事	6	5.8%
地域のみんで旅行	6	5.8%
姫神山を中心としたイベント	4	3.8%
運動会やスポーツ大会	4	3.8%
学校で取組んだ作品や合唱などの発表会	2	1.9%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	104	100.0%



【資料 2】

◇ 地域づくりワークショップの結果

地域住民が日頃考えている地域の良さ、地域の資源を話し合いで出し合い、これからの地域をどうしていきたいか、地域への共通認識を持つため、岩手県立大学総合政策学部倉原宗孝教授の指導のもと3回のワークショップを開催しました。その概要は次のとおりでした。



1 期日

- 第1回目 平成24年11月21日（水）午後6時30分～8時30分
- 第2回目 平成24年11月28日（水）午後6時30分～8時30分
- 第3回目 平成25年 1月23日（水）午後6時30分～8時30分

2 テーマ

- 第1回目 ①将来像（どうあってほしい？どんなことがしたい？）
②資源の抽出（好きな点、いい点はどんなところ？）
- 第2回目 課題発見（課題や困りごとはどんなところ？）
- 第3回目 事業計画（地区のために何をしよう？）

3 参加者

福祉推進会役員、自治会長及び自治会員、構成団体の会員

4 参加人数

- 第1回目 35名
- 第2回目 30名
- 第3回目 21名

5 主な意見

【第1回目】

- ①将来像（どうあってほしい？どんなことがしたい？）
（将来像）
 - ・地域の和を大事にしたい。
 - ・豊かな自然を大切にし、その中で暮らしたい。
 - ・高齢者も生きがいをもって暮らしたい。
 - ・地域の文化財を再認識し、後世に残したい。
 - ・子どもや高齢者を大切にしたい。

(やりたいこと)

- ・地域、世代間交流。
- ・自然を活かした観光地の造成。
- ・地域の文化財の発掘と伝承活動。
- ・自然環境や生活環境の整備。
- ・子どもの見守り活動。

②資源の抽出（好きな点、いい点はどんなところ？）

- ・自然が豊かで、調和のとれた環境。
- ・高齢者の元気と知恵の継承。
- ・犯罪が少ない。
- ・文化財が豊富。（後世への伝承。）
- ・素直な子どもたち。
- ・地域の交流が盛ん。
- ・神楽など伝承活動の推進。

【第2回目】

課題発見（課題や困りごとはどんなところ？）

- ・道路、河川の維持管理。
- ・世帯数（人口）の減少。
- ・日用品販売の店舗が少ない。
- ・除雪が遅い。
- ・防犯や防災対策。
- ・通学路の整備。
- ・姫神山への道路整備。
- ・地域行事参加者の減少。
- ・農業後継者の不足。

【第3回目】

事業計画（地区のために何をしよう？）

- ・道路、河川的环境整備。
- ・地域住民の参加が期待される事業の推進。
- ・防犯、防災マップづくり。
- ・高齢者、若者の交流事業。
- ・シルバーメイト事業の拡充。
- ・スクールガードの組織化。
- ・高齢者の知恵の伝承活動。
- ・姫神山など地域の観光資源の活用。
- ・休耕地の有効活用。
- ・農業の集約化。

【資料 3】

◇ 活動日誌

平成 24 年				
月	日	時刻	場 所	項 目
6	21	10:00	巻堀コミセン	市から福祉推進会役員へ地域協働事業説明
7	25	19:00	巻堀コミセン	福祉推進会構成団体会議（事業応募確認）
8	3	14:00	巻堀コミセン	地域協働事業ヒアリング（市・正副会長等）
8	10			地域協働事業実施地区決定通知
8	20	14:00	巻堀コミセン	地域協働事業打合せ（市・正副会長等）
9	28	10:00	巻堀コミセン	地域協働事業打合せ（市・正副会長等）
10	17	17:30	巻堀コミセン	地域協働事業打合せ（正副会長・役員等）
10	17	18:30	巻堀コミセン	福祉推進会臨時総会（会則一部変更・計画策定事業案・計画策定予算案審議）
10	26	9:30	巻堀コミセン	地域協働事業打合せ（正副会長・役員等）
10	26			地域づくり計画策定経費補助金交付申請書提出
10	29			地域づくり計画策定経費補助金交付
10	31	17:30	巻堀コミセン	地域協働事業打合せ（市・正副会長等）
10	31	18:30	巻堀コミセン	地域づくり部役員会（スケジュール等）
10	31			地域づくり計画策定経費補助金前金払請求書提出
11	9	13:00	岩手県立大学	ワークショップ打合せ（倉原教授・市・書記）
11	15		前橋・宇都宮	～16日 地域協働先進地視察（齋藤部長・書記）
11	21	17:30	巻堀コミセン	ワークショップ打合せ（市・正副会長等）
11	21	18:30	巻堀コミセン	第1回ワークショップ
11	28	17:30	巻堀コミセン	ワークショップ打合せ（市・正副会長等）
11	28	18:30	巻堀コミセン	第2回ワークショップ
12	6	10:00	巻堀コミセン	作業部会（ワークショップ意見集約・アンケート調査内容協議）
12	11	18:30	巻堀小学校	教育振興協議会役員へアンケート調査依頼
12	11			関係者へアンケート調査依頼発送
12	25			アンケート調査回収期限
12	20			～31日 アンケート調査集計作業



事業計画などを協議した地域づくり部役員会（平成 25 年 3 月 7 日）

平成 25 年				
1	10	10:00	巻堀コミセン	作業部会（アンケート調査結果報告、第3回ワークショップ運営協議）
1	23	17:30	巻堀コミセン	ワークショップ打合せ（市・正副会長等）
1	23	18:30	巻堀コミセン	第3回ワークショップ
1	24			～26日 ワorkshop意見集約作業
1	29	10:00	巻堀コミセン	作業部会（第3回ワークショップ意見集約結果報告、事業計画案協議）
2	8	10:00	巻堀小学校	地域づくり懇談（小学校長、正副会長等）
2	13	18:00	巻堀コミセン	部会役員会（事業計画協議）
2	20			事業計画（素案）意見募集（部会役員、代議員、関係団体宛て）
2	21	13:30	渋民公民館	玉山区地域づくり大会参加
2	26	14:00	ひめかみの風	地域づくり懇談（施設長、書記）
2	27	10:00	巻堀コミセン	作業部会（地域づくり計画協議）
3	7	18:30	巻堀コミセン	部会役員会（地域づくり計画協議）
3	8	10:00	巻堀小学校	地域づくり懇談
3	21	18:30	巻堀コミセン	臨時総会（地域づくり計画審議）

【資料 4】

◇ 巻堀姫神地区福祉推進会会則

(名 称)

第1条 本会は、巻堀姫神地区福祉推進会（以下「本会」という。）という。

(組 織)

第2条 本会は、盛岡市玉山区元好摩、馬場状小屋、前田、巻堀、永井、寺林、大平、姫神（以下「巻堀姫神地区」という。）に所在する自治会、地区民生児童委員協議会、老人クラブ、小中学校PTA、保健推進員、きれいなまち推進員、JA女性部、婦人団体、交通安全防犯協会、児童館父母会、消防分団、婦人消防協力隊、農家組合、体育振興会、ボランティア団体及び本会の目的に賛同するもの（以下「加入団体等」という。）をもって組織する。

(事務所)

第3条 本会は、事務所を盛岡市玉山区巻堀字巻堀110-1巻堀児童館内に置く。

(目 的)

第4条 本会は、地区自治会、関係団体及び機関と提携、協力し、巻堀姫神地区住民の福祉の増進と親睦を図り、併せて地域の将来像や課題を考え、その解決や実現のため、協働による地域づくり事業を行い、地域の発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 地域福祉の総合企画及びその推進に関すること。
- (2) 福祉活動に関する加入団体間の連絡調整に関すること。
- (3) 加入団体の福祉活動に対する協力に関すること。
- (4) 委託事業の実施に関すること。
- (5) 協働による地域づくりに関すること。
- (6) その他前条の目的を達成するために必要なこと。

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名 (2) 副会長 3名 (3) 事務局長 1名
- (4) 理事 6名 (5) 監事 2名

2 会長は、本会を代表して会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に自己あるときはその職務を代行する。

4 理事は、会務を処理する。

5 監事は、会務及び会計を監査する。

6 事務局長は、会長の命を受けて事務を処理する。

(役員を選任方法及び任期)

第7条 役員は、総会において選任し、正副会長及び理事並びに監事、事務局長を選任

する。

2 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。

(代議員)

第8条 本会に、代議員を置く。

2 代議員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 補欠により就任した代議員任期は、前任者の残任期間とする。

4 代議員は、総会に出席し、提出された議案を審議する。

(顧問)

第9条 本会に、顧問を置くことができる。

2 顧問は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

3 顧問は、会長の諮問に応ずるものとする。

(会議)

第10条 本会の会議は、総会及び役員会とする。

2 総会は、年1回開催して次の事項を審議する。ただし、必要に応じて臨時会を招集することができる。

(1) 事業計画及び事業報告に関すること。

(2) 予算及び決算に関すること。

(3) 会則の改廃に関すること。

(4) その他本会の運営に関する重要なこと。

3 総会の議長は、出席代議員の中から選任する。

4 役員会は、会長が議長となり、次の事項を審議する。

(1) 会務の執行に関する重要と認めること。

(2) その他会長が必要と認めること。

(議決)

第11条 本会の会議の議決は、出席者の過半数をもって行い、可否同数のときは議長が決定する。

(専門部会)

第12条 本会の事業を円滑に推進するために、次の専門部を置く。

(1) 総務部 (2) 福祉部A (3) 福祉部B (4) 福祉部C

(5) 地域づくり部

2 専門部会について必要な事項は、別に定める。

(経費)

第13条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(特別会計)

第 15 条 第 5 条第 1 項第 5 号に規定する地域づくり事業を実施するため、地域づくり特別会計を設置する。

(雑 則)

第 16 条 この会則に定めるもののほか、本会の運営について必要な事項は、役員会で決定する。

附 則

- 1 この会則は、平成 18 年 3 月 30 日から施行する。
- 2 第 7 条第 2 項の規定に関わらず、設立当初の役員は、平成 19 年 4 月の総会の日までとする。

附 則

- 1 この会則は、平成 24 年 10 月 17 日から施行する。

【資料 5】

◇ 巻堀姫神地区福祉推進会地域づくり部規程

(目的)

第1条 地域づくり部（以下「当部」という。）は、巻堀姫神地区福祉推進会（以下「本会」という。）の目的に沿って、地域住民や地域の各種団体等が相互に連携し、巻堀姫神地区（以下「当地区」という。）が安全、安心な住みよい地域となる活動を行うことを目的とする。

(事業)

第2条 当部は、本会会則第5条第1項第5号に規定する事業の企画、実施及び調整及びまちづくりに必要な事業を主管する。

(部員)

第3条 当部の部員は、当会役員及び代議員とする。

(役員)

第4条 当部に、次の役員を置く。

- (1) 部長 1名（本会会長を充てる。）
- (2) 副部長 4名（本会副会長及び事務局長を充てる。）
- (3) 推進委員 若干名（本会理事及び監事を充てる。）

(書記)

第5条 当部の事務を処理するため、書記を置く。

- 2 書記は、本会会長が指名する。
- 3 書記の任期は、本会役員の任期に準ずる。ただし、再任を妨げない。

(委任)

第6条 この規定に定めるもののほか、当部の運営に関して必要な事項は、部長、副部長及び推進委員で構成する会議（以下「部会役員会」という。）に諮って部長が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成24年10月17日から施行する。

【資料 6】

◇ 巻堀姫神地区福祉推進会地域づくり事業推進体制

巻堀姫神地区地域づくり事業を推進するための組織体制は、次のとおりとする。

(推進事業)

第1 推進する事業は、巻堀姫神地区地域づくり計画に登載された活動テーマ及び事業計画に基づくものとする。

(班の設置)

第2 事業推進（年度事業の立案及び事業の実施）のため、地域づくり部内に次の班を設け、班長及び副班長を置く。

- (1) 安全のまち班
- (2) ふれあいのまち班
- (3) 歴史から学ぶまち班
- (4) 美しい自然のまち班

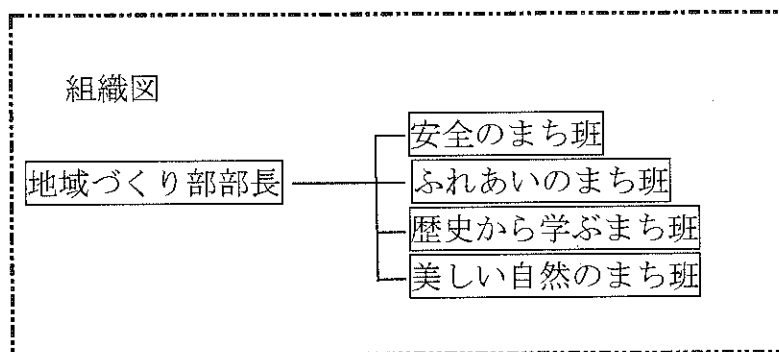
2 班長は地域づくり部副部長とし、副班長は部会役員から選任する。

(班員)

第3 班員は、部会役員及び代議員から選任する。

(事業協力)

第4 巻堀姫神地区福祉推進会を構成する団体は、事業実施に当たり積極的に関与し、協力するものとする。



【資料 7】

◇ 巻堀姫神地区福祉推進会地域づくり部名簿

任期 平成 23 年 7 月～平成 25 年総会の日

No.	役職名	氏 名	所属関係団体・役職等
1	部 長 (会 長)	齋 藤 勲	巻堀自治会会長
2	副部長 (副会長)	村 山 秀 夫	寺林自治会会長
3	副部長 (副会長)	工 藤 ミ ヤ	馬場状小屋老人クラブ事務局長
4	副部長 (副会長)	工 藤 幸 枝	巻堀地区主任児童委員
5	副部長 (副会長)	米 田 富 安	前田地区民生児童委員
6	推進委員 (監事)	高 橋 貢	馬場状小屋地区民生児童委員
7	推進委員 (監事)	千 葉 禎 三	寺林自治会
8	推進委員 (理事)	高 橋 敏 栄	元好摩自治会会長
9	推進委員 (理事)	小 綿 三 二	馬場状小屋自治会会長
10	推進委員 (理事)	米 田 宗 一	前田自治会会長
11	推進委員 (理事)	高 橋 則 夫	永井自治会会長
12	推進委員 (理事)	高 橋 公 夫	大平自治会会長
13	推進委員 (理事)	佐 藤 勝 衛	姫神自治会会長
14	部 員 (代議員)	高 橋 清 光	巻堀姫神地区老人クラブ協議会会長
15	部 員 (代議員)	村 山 直 江	地区農家組合代表

16	部員 (代議員)	高橋隆久	永井自治会副会長
17	部員 (代議員)	高橋 覚	巻堀小学校PTA会長
18	部員 (代議員)	村山文雄	巻堀地区消防団代表
19	部員 (代議員)	村山克弥	巻堀地区防犯協会代表
20	部員 (代議員)	佐藤由則	姫神地区民生児童委員
21	部員 (代議員)	村山悦男	巻堀地区体育振興会会長
22	部員 (代議員)	佐藤悦男	姫神自治会福祉部長
23	部員 (代議員)	工藤宗悦	巻堀自治会
24	部員 (代議員)	工藤宗徳	馬場状小屋自治会福祉部長
25	部員 (代議員)	高橋美世子	J A女性部長
26	部員 (代議員)	高橋英原	元好摩地区民生児童委員
27	部員 (代議員)	高橋静雄	永井地区民生児童委員
28	部員 (代議員)	松原美知子	寺林地区民生児童委員
29	部員 (代議員)	渡向安雄	大平地区民生児童委員
30	部員 (代議員)	高橋一雄	元好摩自治会
31	書記	工藤昭視	巻堀自治会

※ () 内は福祉推進会役職

美しい自然と思いやりのふるさと巻堀姫神

～心でつながる安らぎの地域づくり計画～

発行日 平成 25 年 (2013) 3 月

発 行 巻堀姫神地区福祉推進会

盛岡市玉山区巻堀字巻堀 110 番地 1 号

盛岡市立巻堀児童館内

TEL 019 - 682 - 0228

編 集 巻堀姫神地区福祉推進会 地域づくり部

印 刷 株式会社白ゆり

盛岡市みたけ 6 - 1 - 50

TEL 019 - 643 - 6060

